17 年度目標	(16年度限りで廃止)
140	

事 業 名	育児・介護休業者職場復帰プログラム実施奨励金				事業番号	16 — 075		
実施主体	財団法人 21 世紀職業財団							
事業概要	育児休業又は介護休業取得者がスムーズに職場復帰できるよう、これらの労働者の能力の開発及び向上を図るため、職場復帰プログラムを実施した事業主・事業主団体に支給。							
16 年度目標 ①育児休業取得率 現状を上回る ②小学校就学の始期までの勤務時間短縮等の措置(※) の普及率 現状を上回る ③子どもの看護のための休暇制度の普及率 現状を上回る ※ 短時間勤務制度、フレックスタイム制、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ、所定外労働の免除、託児施設の設置運営その他これに準ずる便宜の供与	実績	目標の達成度合	①について達成(現状: 男 実績: 男性 0.56%、女性 7 ②について達成(現状: 9.6 ③について達成(現状: 10 (速報値)	0.6%) 6% <mark>、実績</mark> :´	10.5%)			
		事業執行率	118%(305 百万円/258 百	<b>百万</b> 円)				
評価	評価 目標達成 (速報値により評価)。一定の成果が上がっている。							
17 年度目標	<ul> <li>育児休業取得率、小学校就学の始期までの勤務時間短縮げられた今後の社会の姿(※)の実現に向けて取り組む</li> <li>・育児休業取得率 男性 0.56 % 女性 70.6 %</li> <li>・小学校就学の始期までの勤務時間短縮等の措置の普及率</li> <li>※・育児休業取得率 男性 10 % 女性 80 %</li> <li>・小学校就学の始期までの勤務時間短縮等の措置の普及</li> </ul>	ີ. ≅ 10.5	%	を上回るとともに、「子ども	・子育て応接	ピプラン』に掲		

## 9 勤労者生活関係

財産形成の促進、中小企業における退職金制度の普及促進等を通じ、勤労者生活の充実を図る。このため、次に掲げる事業を実施したが、その評価及び17年度の目標は以下のとおりである。